



平成27年9月10日
海上保安庁

「第16回北太平洋海上保安フォーラムサミット」への参加について

北太平洋地域の海上保安機関から長官級が参加する、「第16回北太平洋海上保安フォーラムサミット」が、韓国・ソウルで開催され、中島敏 海上保安監が出席します。

本枠組みは、海上保安庁が参加する多国間協力に関する枠組の一つであり、北太平洋の海上の安全・秩序の維持を目的とした参加国間の連携について協議が行われます。

1. 経緯

平成12年に当庁の呼びかけにより第1回会合を東京で開催して以降、北太平洋地域の先進主要6カ国である、日本、米国、ロシア、カナダ、中国、韓国の海上保安機関の長官級が参加する定期的な多国間会議として、各国持ち回り主催により開催されています。

本年は韓国がホスト国を務めており、4月には、仁川で専門家級の会合が開催されました。

2. 開催期間・場所

期 間：平成27年9月14日(月)～18日(金)

場 所：韓国・ソウル

3. 参加予定機関

日 本：海上保安庁（中島敏海上保安監）

ロシア：ロシア連邦国境警備局（アレクセイエフ・ユーリー副長官）

中 国：中国海警局（ワン・ホングァン司令部参謀長）

カナダ：カナダ沿岸警備隊（ジョディ・トース長官）

米 国：米国沿岸警備隊（ポール・ズクンフト長官）

韓 国：韓国海洋警備安全本部（ホン・イクテ本部長） ※会議議長

4 主な議題

- ・ 漁業監視共同パトロールによる成果の報告と今後の実施計画の協議
- ・ 第8回多国間多目的訓練(中国・大連)の成果の報告と今後の訓練内容の協議
- ・ 各国における密輸・密航等の不法取引やセキュリティ対策に関する好事例の共有
- ・ 自然災害や大規模油等流出事故発生時の対応における連携・協力体制の確立、等